

はぐくむ光 のびる若芽

(131)

古屋 大木功子

私の家は、両親と私たち夫婦。この4月から小学校1年生・3年生・中学1年生になる子供たちの3人家庭です。毎日大きやかに過ごしています。

子供たちのことは、両親にまかせて育ててもうつたという状態です。

長女は、おつとマイペース、2女は、がんばり屋のしっかり者、3女は、未っ子の甘えん坊。仲よく遊んでいるかと思えば、とたんに喧嘩が始まることもあり両親の頭痛の種になっています。普段は、子供たちに充分接することができないので、休日は勉強をみてあげよう、本も読んであげよう、話を聞くこと思ひながらも、実際は家事にあわれたり、何もしれないうちに過ぎてしまします。

「子供は、ほめて育てる。自分も実践しようと」の教育について特別なこと

意気込んで、口から出るのは、「何々しなさい。」等うるさい言葉。子供たちといつしょに、自分も成長しなくてはいけないと反省することが多い日々、理想どおりにはいきません。

いろいろな経験をさせて

は何もしていませんが、やさしい心を持ち、健康で明るく、自分の判断で自分の足で立って行けるよう願っています。

両親にまだお願い

しながらの日々ですが、ア人楽しい生活を過ごしながら、子供たちの成長を見守っていきたいと思

います。



▶長女の友恵ちゃん、2女の宏美ちゃん、3女の恵里ちゃんの3姉妹

自分の行動に責任を

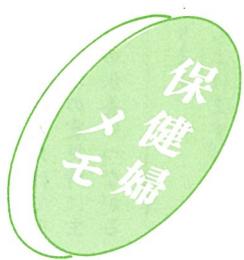
40・50代の受診が少ない

平成6年度 健康診査受診状況

今年度実施した各種検診の受診状況は表のとおりですが、40歳からはじまる血液検査等成人病予防を目的とした基本健康診査の受診率は昨年を下回り、昨年同様40代・50代の受診が少ない状況です。

がん検診でのがん発見者は総数5人あり、早期発見につながりました。また、住民検診(胸部レントゲン)では、結核が発見されるなど、症状がない時でも病気が隠れている場合があり、最低限年一回の各種検診は必ず受けましょう。

平成7年度の各種検診希望調査を調査票で行っていますので、対象となる方は、ぜひ受けてください。



基本健康診査集落別受診率

1位 宝米 2位 小川台 3位 篠本1区

